

「一般社団法人音楽特定利用促進機構 (ISUM)」設立のお知らせ ～ブライダルにおける市販楽曲適法利用スキームを日本初のワンストップ・システムで実現～

このたび、ブライダルシーンにおいて市販楽曲の適法利用の促進及び音楽著作権の啓蒙活動の一翼を担う事を目的として、「一般社団法人音楽特定利用促進機構」(英語表記: Initiative for Special Uses of Music 以下、ISUM)を設立いたしました。

■ISUM 設立の背景

近年、ブライダル市場では結婚披露宴、二次会パーティーの演出、または結婚記念品などの用途で、市販楽曲を利用した演出や商品が不可欠なコンテンツとなっております。その一方で、楽曲の利用の際には各権利者に許諾を得る必要があり、利用窓口の一元化を望む声がありました。

ISUM は、こうした要望に応え、市販楽曲の適法利用スキームによる著作権・著作隣接権の許諾申請・代行收受を行うワンストップ・システムを提供いたします。また、環境整備によるコンプライアンスの確立をサポートいたします。

■人気アーティスト楽曲の利用可能スキーム

本スキームの対象コンテンツは、ブライダルシーンで利用される、音声演出コンテンツ、映像演出コンテンツ、記録用ビデオです。許諾対象楽曲は、日本レコード協会を通じて、各レコード会社から許諾された市販楽曲約 500 曲からスタートし、ブライダルシーンで人気のヒット曲、スタンダード曲を対象とし、利用者のリクエストをもとに利用可能な楽曲を増やしてまいります。

■ISUM のワンストップ・システム

利用申請から申請内容に合わせた支払料金の代行收受、正規利用者、対象製品への認証管理を行います。

各権利料については、著作権管理団体(日本音楽著作権協会、ジャパン・ライツ・クリアランス、イーライセンス)および日本レコード協会を通じ、権利者へ支払われます。



■一般社団法人 日本レコード協会からのコメント

こうした取り組みを通じ、幸せな門出を彩る音楽が安心してご利用頂けるよう、音楽の適正利用に対する意識が今後ますます浸透することを期待致しています。

一般社団法人 日本レコード協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館 9 階

<http://www.riaj.or.jp/>

■一般社団法人音楽特定利用促進機構

代表理事 アレクサンダー・アブラモフ

1950年東京生まれ。75年上智大学卒業後、(株)ミュージック・ラボを経て、日本フォノグラム(株)(マーキュリー・ミュージックエンタテインメント)に入社。洋楽部部長、代表取締役専務 CEO、代表取締役社長 CEO などを歴任しポリグラム(株)(現ユニバーサルミュージック)取締役を兼任(当時、日本レコード協会理事)。01年AIA インターナショナルの代表取締役就任。12年「Music for Bridal Initiative～ブライダル演出における音源使用を考える会～」を発足。これを発展させ、今回 ISUM を設立。現在に至る。



～本件に関するお問い合わせ～

一般社団法人音楽特定利用促進機構

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-7-18 ハイ・トリオ赤坂八丁目 403

TEL: 03-6427-4442 / FAX: 03-5414-2280

<http://isum.or.jp>

pr@isum.or.jp